
M N R 世界観設定

三河 悟

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

MNR世界観設定

【Nコード】

N0925R

【作者名】

三河 悟

【あらすじ】

MNRの作品の世界観・特徴・あらすじ

あらずじ

時は現代。特段何もないが、いろいろな厄介事が舞い込む町・黄^き泉市^{せんし}。その一角にある児童養護施設「月明^{げつめい}荘^{そう}」に住む少女は趣味の真夜中の散歩をしていると、不思議な石Ⅱ「月光石^{けつこうせき}」を拾う。何気ないその行動が全ての始まりだった。

「月光石」を拾った瞬間世界は静寂に包まれ、静奈以外の生命の気配が周囲から消える。混乱する彼女の前に光る異次元のゲートが現れ、そこから全身に目玉が浮かび上がった人型の不気味な生命体「悪魔^{アバタイ}」が現れる。「悪魔」は静奈を見るや否や一瞬で巨大な怪物と化し静奈に襲いかかってくる。突如の危機に死を覚悟した静奈だったが、そこにテレビに出てくるヒーローのごとく謎の人物が現れ「悪魔」の前に立ちはだかった。だがその姿は正義とはかけ離れたものだった。

その男の名はルーク・L^{ロウ}・ハリス。全身黒尽くめの殺し屋X的な彼の登場に啞然とする静奈だったが、ルークはさらなる驚きの一言を発した。

「奴らの名は「悪魔」。俺達の敵だ」

そしてルークの手にも「月光石」が。彼もまた謎の石「月光石」に選ばれた戦士「死神^{リーパー}」なのだった。圧倒的な力で「悪魔」を殲滅するルーク。だがこれは絶望の物語の序章に過ぎなかった。

これは「月光石」の力に己の意志を賭けた「死神」達と、その石を消し去ろうとする「悪魔」達との互いの石と意志を賭けた物語。

世界観

現代の日本の片田舎町で繰り広げられる、「デルタ界」と呼ばれる異次元世界から現れた「月光石」という拾った者は超常の能力を持つことができる石を拾った者Ⅱ「死神」と、それをつけ狙う同じ

く「デルタ界」からやって来た「悪魔」との互いの意志と意志を賭けてダークファンタジーである。

黄泉市は先述の通りの片田舎ではあるが、三角形の一边が海岸であり、ビーチや港があったりするので意外と発展している。また場所によって発展具合がまちまちであり、場所によっては東京都遜色ないような大発展をしているが、静奈のいる地域は昭和時代のようなレトロな雰囲気である（の割には家電製品は最新の物が多く、静奈の部屋はインターネットもつながっていたりする）。他に海岸と内陸奥地があるので、場所によって生活様式がかなり違う。

「デルタ界」が関わって以降、それに引き寄せられるかのように世界各地から「死神」達が集まりだした（海外出身のフェナキスや京都に住んでいた秋翠など）。

もうひとつの根幹である「デルタ界」は作中では終始異次元と言っているものの、実際は滅亡した平行世界であり、その技術は本作の平行世界よりずっと進んでおり、「月光石」や「悪魔」はその産物である。空間内は荒廃した大地が広がるだけの虚無な世界である。「縦」「横」「高さ」「時間」があべこべで、時間に関しては「過去」「現在」「未来」がごちゃまぜとなっている。しかしその世界の主がそれらの四次元概念を指定することで、その条件に見合った世界観に自由に変えられる。

その正体はレスパダードの造られた最初の平行世界のなれの果て、次元断罪システム：レスパダードによって滅ぼされ、以後は四次元概念の狂った世界となりその他の平行世界を滅ぼすための拠点となった。

作品の特徴

先述の通りダークファンタジーであり、「悪魔」との戦いがメインであるが、「月光石」を己の目的のために使う「死神」達との戦いも大きな特徴。

「死神」達は基本的に自己中なため、それが原因で衝突すること

が多い。特に主人公はその傾向が強く、己の復讐を果たすことだけが目的であり、反発する者に容赦しないため、それを止めようとする静奈と衝突することがままある。言いかえればこの物語はルークの世界に対するスケールの大きい復讐劇である。ルークは様々な人と出会い少しは心が成長できたものの、根本にある憎しみだけは消し去ることができず、静奈たちと衝突することになる。

なお「死神」も「悪魔」も人間サイズは4・5m程度の物がほとんどなので、戦いのスケールはロボットアニメのようなスケールはないものの、ラヴァーズなどは数十mに達し、レスパードに至っては銀河系サイズなので後半の話のスケールはかなり大きい。

また主人公一行は私生活では緩み切っており、よく仲間内で漫才のような会話をよくしており（特にルークと静奈）、シリラスシーンとギャグシーンのギャップの大きさもこの作品の特色。

他に各「死神」の初登場シーンごとに多数の「悪魔」との交戦が描かれる（冒頭やOP）。これにより頭数の多い「悪魔」の数を減らし、「死神」の力の超常さを表現している。

作品の大まかな流れ

・ルーク一行の出会い方

静奈+綾？ルーク？フェナキス？エンペラー（この時はまだ敵）
？秋翠？エンペラー（この時にアスタンドルフェルド）？おせん
？忍？ウエルス？忍（再戦）？最終戦争・ラグナロク（レスパードVSレベリオン）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0925r/>

MNR世界観設定

2011年6月13日14時47分発行